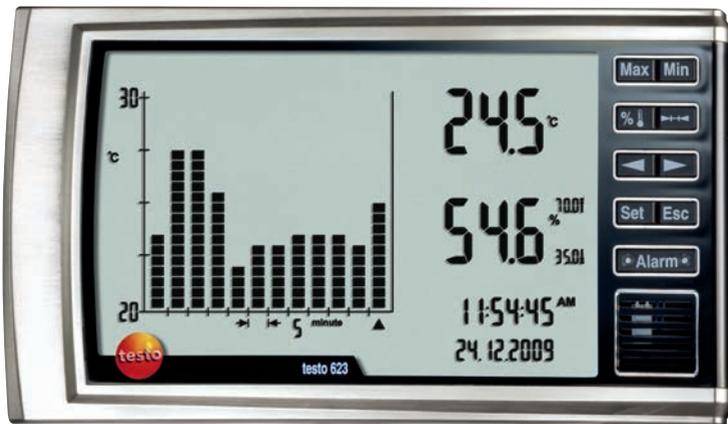




testo 623
卓上式グラフィック温湿度計

取扱説明書



1. 目次

1.	目次	3
2.	安全上のご注意	4
2.1	説明書について	4
2.2	安全上のご注意	5
2.3	環境の保護	5
3.	仕様	5
3.1	テクニカル・データ	5
4.	各部の名称と機能	7
4.1	概要	7
4.2	電源と設置	9
5.	計測の準備	9
6.	製品の使用方法	9
6.1	最初の設定	9
6.2	限界値の再設定	10
6.3	設定	10
6.4	設定メニューのフローチャート	11
6.5	計測	15
7.	メンテナンス	19
8.	トラブルシューティングとアクセサリ	20
8.1	アクセサリとスペア・パーツ	20
8.2	トラブルシューティング	20

2. 安全上のご注意

2.1 説明書について

はじめに

- > ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい取り扱い方法をご理解ください。特に、人が傷害を負ったり、製品の損傷を防止するため、安全上のご注意や警告は必ずお読みください。
- > この説明書は、いつでも、すぐに見ることができるようお手元に置いてお使いください。
- > この説明書は、製品とともに後任担当者に必ずお引継ぎください。

記号とその意味

文字・記号	説明
	警告は下記のような文字と説明で表示されます。マークの横の文字は危険の度合いを示します。 警告! 人が死亡または傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。 注意! 人が傷害を負ったり物的損害が発生することが想定される内容を示しています。 > すべての警告を注意深くお読みいただき、危険のない安全な計測をお心がけください。
	取り扱い上の注意や重要事項に関する情報です。
1. ...	操作: 番号に従い順を追って操作していきます。
2. ...	
> ...	操作: 単独の操作あるいはオプションの操作です。
- ...	操作の結果を示します。
Menu	ソフトウェアによりディスプレイ上に表示される文字や記号などを表します。
[Set]	計測器のコントロール・キーあるいはプログラム・インタフェース用ボタンを表します。
... ...	メニュー内の機能/パスを示したものです。
"..."	入力内容の例を示したものです。

2.2 安全上のご注意

- > 溶剤（例えばアセトンなど）と一緒に保管しないでください。また、乾燥剤を使用しないでください。
- > 閉鎖された、乾燥した部屋内でご使用ください。雨や霧などに当てないでください。
- > テクニカル・データに記載されている限度内の計測にご使用ください。無理な力を加えないでください。

2.3 環境の保護

- > 使用済みの電池は所管自治体の定めに従って処分してください。
- > 本製品を廃棄する場合は、所管自治体の電子部品あるいは電子製品の廃棄方法の定めに従って処分してください。

3. 仕様

3.1 テクニカル・データ

項目	仕様
計測項目	温度 / 湿度
計測単位	°C %RH, td, wb
分解能	温度: 0.1 °C 湿度: 0.1 %RH
計測範囲	温度: -10 ~ +60 °C 湿度: 0 ~ 100 %RH (結露なきこと)
精度	温度: ±0.4 K + 1 デジット 湿度: ±2 %RH + 1 デジット (25 °C (10 ~ 90 %)), ±3 %RH その他の範囲
計測頻度	20 秒間隔
稼働温度	-10 ~ +60 °C

保管温度	-20 ~ +60 °C
電源	単 3 形乾電池 (AA) × 4 本
電池寿命	約 12 ヶ月
ケース材質	ABS
保護等級	IP 30
質量	約 240g (電池を除く)
寸法 (L×W×H mm)	185×105×36 185×112×47 (自立用スタンド展開時)
保証期間	2 年
適合 EC 指令	2014/30/EU

4. 各部の名称と機能

4.1 概要



① キーボード

キー	機能
Max	最高値の表示
Min	最低値の表示
%	柱状グラフの表示切替 (湿度/温度)
◀ ▶	(1本のバーに割り当てる) 時間間隔の選択

キー	機能
	設定の変更／バーの選択
	設定の変更／バーの選択
Set	設定の確認
Esc	入力の取消し
■Alarm■	アラームの確認

② センサ



- ③ 壁面引掛け用穴
- ④ 電池ボックスのフタ(内部に調整ソフト用コネクタ有り)
- ⑤ 自立用スタンド(壁面固定用具を兼ねる。折りたたみ式)

4.2 電源と設置

電源

次の 2 種類の電池が使用可能です。

- 単三型の乾電池または充電電池、4本

壁掛け

上部と下部穴の間隔を63mm開けて、穴を開けてください。

5. 計測の準備

保護フィルムを剥します。

- > ディスプレイ画面に貼ってある保護フィルムを剥します。

電池を入れます。

1. 計測器裏面の電池ボックスのフタを開けます。
2. 乾電池または充電電池を入れます。(極性にご注意ください)
3. 電池ボックスのフタを閉めます。

6. 製品の使用方法

6.1 最初の設定

まず初めに、日付と時間の設定が必要です。

1. 電池を入れると、ディスプレイ右下に DD.MM.YYYY が点滅します。



30秒間以上ボタンを何も押さないと、計測値の表示に変わります。この時は、設定メニュー（6.3設定）で日付と時間の設定を行なってください。

2. [◀]または[▶]キーを押して、設定オプションを選択し、[Set]キーを押して確定します。（設定項目とオプションに関しては下表を参照）

> 次の設定項目が点滅します。



数値の増減速度を速めるには、[◀または▶]キーを押して、そのまま押し続けます。

- 湿度単位の設定が終了すると、設定内容は計測器に保存され、計測器は計測値の表示に変わります。（日時が正しく表示されていることを確認してください）

ディスプレイ	機能	設定オプション
DD.MM.YYYY が点滅 または MM.DD.YYYY が点滅	日付の表示形式 設定	DD.MM.YYYY = 日、月、年 MM.DD.YYYY = 月、日、年
年が点滅	年の設定	2009 - 2099
月が点滅	月の設定	01 - 12
日が点滅	日の設定	01 - 31
24H または 12H (AM/PM) が点滅	時間表示形式の 設定	24h/12h
時が点滅	時の設定	00 - 23 または 01 - 12
分が点滅	分の設定	00 - 59
秒が点滅	秒の設定	00 - 59
°C が点滅	温度単位の設定	°C
% が点滅	湿度単位の設定	%, td, wb



電池を抜いた状態で3分以上放置すると、出荷時の設定に戻せます。

6.2 限界値の再設定

温度

温度単位を°C から °Fに変更すると、設定した限界値も新しい単位に変換されます。限界値の再設定は不要です。

湿度

湿度単位 (%、td、wb) を変更したとき、設定済み限界値は新しい単位に変換されません。設定メニューによる限界値の再設定が必要です。

6.3 設定

1. 設定メニューに切り替えるため、**[Set]** キーを約2秒間押し続けます。
 - > 設定メニューの先頭の設定項目が点滅します。
2. **[Set]** キーを押して、必要な機能を選択します。
3. **[◀]** または **[▶]** キーを押して値を設定し、**[Set]** キーを押して確定します。
(設定順序に関しては次ページの図を参照してください)
 - > 次の設定項目が点滅します。



スクロールを高速で前進または後退するには、**[◀]** または **[▶]** キーを押し続けます。

30秒間キーが何も押されないと、自動的に現在計測値の表示に戻ります。それまで行った設定は何も保存されません。

[Esc] キーを押すと、それまで行なった設定をキャンセルして (保存しないで)、計測値の表示に戻ります。

[Set] キーを2秒間押し続けると、それまでの設定を保存して、計測値の表示に戻ります。(以後の設定をスキップできます)

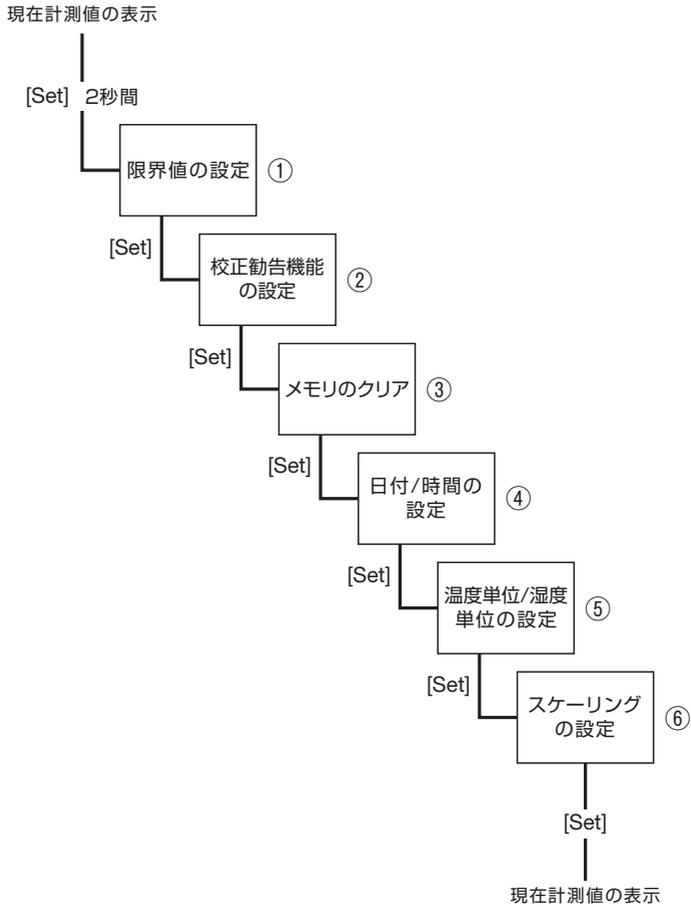
-

全項目の設定が終了すると、設定内容は計測器に保存され、計測器は計測値の表示に戻ります。



設定メニューで30秒間キーが何も押されないと、自動的に現在計測値の表示に戻ります。それまで行った設定は何も保存されません。

6.4 設定メニューのフローチャート



各ステップの詳細な説明は、次ページ以降を参照ください。

No.	ディスプレイ	機能	設定オプション
①	↑および °C/°F が点灯、ON または OFF が点滅	温度上限値アラーム表示の起動または停止。	停止： OFF 起動： ON
	ON が選択されると、上限値が点滅	温度上限値アラーム用の上限値設定。	-
	↓および °C/°F が点灯、ON または OFF が点滅	温度下限値アラーム表示の起動または停止。	停止： OFF 起動： ON
	ON が選択されると、下限値が点滅	温度下限値アラーム用の下限値設定。	-
	↑および % が点灯、ON または OFF が点滅	湿度上限値アラーム表示の起動または停止。	停止： OFF 起動： ON
	ON が選択されると、上限値が点滅	湿度上限値アラーム用の上限値設定。	-
	↓および % が点灯、ON または OFF が点滅	湿度下限値アラーム表示の起動または停止。	停止： OFF 起動： ON
	ON が選択されると、下限値が点滅	湿度下限値アラーム用の上限値設定。	-
②	Calibration! が点灯、ON または OFF が点滅	校正勧告機能の起動または停止。	停止・スキップ： OFF 起動： ON
	ON が選択されると Calibration! が点灯、年が点滅	年の設定	2009 - 2099
	ON が選択されると Calibration! が点灯、月が点滅	月の設定	01 - 12

No.	ディスプレイ	機能	設定オプション
③	Reset Memory が点滅	メモリ内容の削除	削除: OFF 保持: ON
	Update date & time? が点灯、 No が点滅	日付と時間の再設定 変更無し	再設定: Yes スキップ: No
④	Yes が選択されると、 DD.MM.YYYY が点滅 または MM.DD.YYYY が点滅	日付形式の設定	DD.MM.YYYY = 日、月、年 MM.DD.YYYY = 月、日、年
	年が点滅	年の設定	2009 - 2099
	月が点滅	月の設定	01 - 12
	日が点滅	日の設定	01 - 31
	24H または 12H (AM/PM) が点滅	時間表示形式の設定	24H/12H
	時が点滅	時の設定	00 - 23 または 01 - 12
	分が点滅	分の設定	00 - 59
	秒が点滅	秒の設定	00 - 59
	⑤	°C が点滅	温度単位の設定
% が点滅		湿度単位の設定	%, td, wb

No.	ディスプレイ	機能	設定オプション
⑥	Manual Scale または Auto Scale が点滅	自動スケーリングまたは指定スケーリングの選択	Manual Scale (指定スケーリング) または Auto Scale (自動スケーリング)
	Manual Scale が選択されると、 Manual Scale と °C/°F が点灯、上限値が点滅。	温度の柱状グラフの上限設定	-
	Manual Scale と °C/°F が点灯、下限値が点滅。	温度の柱状グラフの下限設定	-
	Manual Scale と湿度表示単位が点灯、上限値が点滅。	湿度の柱状グラフの上限設定	
	Manual Scale と湿度表示単位が点灯、下限値が点滅。	湿度の柱状グラフの下限設定	



電源供給が中断しても、3分間は設定値がそのまま保存されます。

6.5 計測

最高値の表示

> [Max] キーを押します。

Maxが点滅している計測値が、最高温度値（または最高湿度値）です。
発生日時とその時の温度、湿度が表示されます。

i 最高温度値が表示されているときに、[%!]

i [Max] キーが5分間以上押されないと、自動的に現在計測値の表示に戻ります。

i [Max] が点滅しているときに、または[◀]または[▶]キーを押すと、柱状グラフのバーが点滅し、そのバーが示す期間内の最高値を見ることができます。

最低値の表示

> [Min] キーを押します。

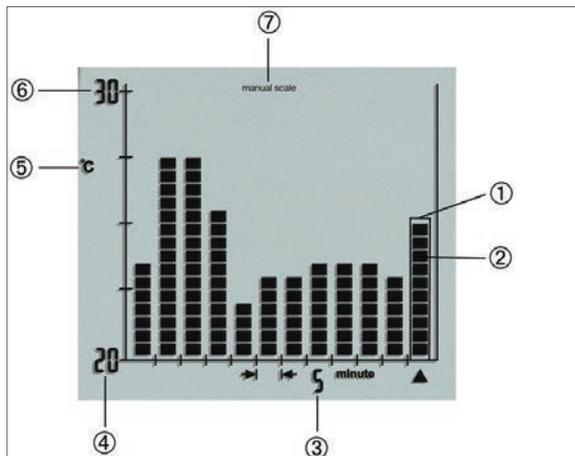
Minが点滅している計測値が、最低温度値（または最低湿度値）です。
発生日時とその時の温度、湿度が表示されます。

i 最低温度値が表示されているときに、[%!]

i [Min] キーが5分間以上押されないと、自動的に現在計測値の表示に戻ります。

i [Min] が点滅しているときに、または[◀]または[▶]キーを押すと、柱状グラフのバーが点滅し、そのバーが示す期間内の最低値を見ることができます。

柱状グラフ



- ① バー
- ② セグメント
- ③ 時間間隔
- ④ 柱状グラフの下限値
- ⑤ 表示単位 (温度または湿度)
- ⑥ 柱状グラフの上限値
- ⑦ Manual Scale:

固定スケーリング。グラフの上下限は、設定メニューの設定値で固定されています。

Auto Scale:

自動スケーリング。グラフの上下限は、すべてのバーがグラフ内に収まるように調整されています。

i

- ・柱状グラフは、20セグメントから成る12本のバーで表示されます。
- ・内部メモリには最高90日分の計測データが保存できます。メモリが満杯になると、一番古い計測データから書き換えられていきます (先入れ先出し法)
- ・Manual Scaleの時に
 - バーの最下部のセグメントが点滅:
計測値はグラフの表示下限を下回っている。
 - バーの最上部のセグメントが点滅:
計測値はグラフの表示上限を上回っている。

湿度/温度プロファイルの表示

湿度プロファイルと温度プロファイル間の変更:

> [%!] キーを押します。

柱状グラフの時間軸の設定

時間軸の設定:

> [▶◀] キーを押します。

下記の5種類の時間軸設定が可能です。

バー表示の時間間隔	柱状グラフの表示時間 (12本のバー)
05[minute] (5分間)	1時間
10[minute] (10分間)	2時間
01[hour] (1時間)	12時間
02[hour] (2時間)	24時間
24[hour] (24時間)	12日間



testo 623 には、過去12週間の計測データが5分間隔で記録されています。

計測値の平均値の表示：

- > [◀] キーを押してバーを点滅させ、さらに [◀] キー（または [▶] キー）で、点滅させるバーを選択します。
- 点滅しているバーの計測値（そのバーが示す時間間隔内での平均値）と日時が表示されます。

i 大きく過去にさかのぼる場合は、[▶◀] キーでバーの時間間隔を 24[hour] に切り替えてから希望日に移動し、そこで再度 [▶◀] キーでバーの時間間隔を細かくし、希望時間に移動します。

最高温度値および最高湿度値の表示：

- > [Max] キーを押します。

最低温度値および最低湿度値の表示：

- > [Min] キーを押します。

過去90日間分の計測値の表示：

- > [◀] キー（または [▶] キー）を押します。

アラーム：

上下限アラームを設定していると、計測値がアラーム限界値を超過したときにアラームを発令します。

アラームの発令：

- [Alarm] キーのLED が点滅します。
- 該当する上限超過、あるいは下限超過のシンボル（矢印）が点滅します。

アラームの停止：

- > [Alarm] キーを押します。
- アラーム（LED とシンボルの点滅）が止まります。

i アラームが起動しているとき、設定メニューに切り替えると、アラームも停止します。

7. メンテナンス

乾電池または充電電池の交換

ディスプレイ上に  が点灯したら、電池交換が必要です。

i このまま使用していると、ディスプレイが定期的に点滅するようになり、その後完全消灯となります。この場合、各種設定および計測データは消失します。

注意

乾電池/充電電池の極性を間違えて挿入すると、計測器が損傷する恐れがあります!

> 乾電池/充電電池を挿入するときは、極性を間違えないようご注意ください。

1. 計測器背面の電池ボックスのフタを取り外します。
2. 電池ボックスから古い乾電池/充電電池を取り外し、新しい乾電池/充電電池（単三型×4本）を入れます。
 - 計測器の電源が自動的に入ります。
3. 電池ボックスのフタを取付けます。

i 電池の交換で電源供給が中断しても、各種設定は最長3分間そのまま残ります。

i 計測器を長期間にわたり使用しないときは、計測器や乾電池/充電電池の損傷を防ぐため、乾電池/充電電池を本体から取り外してください。

計測器のクリーニング

> 計測器のハウジングが汚れたときは、湿った布で拭いてください。

強力な洗剤や溶剤は使用しないでください! 弱い家庭用洗剤あるいは石鹸を使用してください。

i クリーニングに圧縮空気（ダストブローア等のスプレー缶を含む）は使用しないでください。センサが損傷する恐れがあります。

8. トラブルシューティングとアクセサリ

8.1 アクセサリとスペア・パーツ

製品名	製品型番
DKD 湿度校正証明書、電子湿度計: 校正ポイント 11.3 %RH および 75.3 %RH (25℃)	0520 0206
ISO 湿度校正証明書、校正ポイント 11.3 %RHおよび 75.3 %RH (25℃)	0520 0006

8.2 トラブルシューティング

エラー状態	考えられる原因
LO が表示された。	-20 °C 以下である。
HI が表示された。	+70 °C 以上である。
 が表示された。	バッテリー寿命は残り約1ヵ月である。

ここに記述されていない問題が発生した場合は、お買い上げの販売店またはテスト社サービスセンターへご連絡ください。



株式会社 テストー

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-2-15 パレアナビル7F

- セールス TEL.045-476-2288 FAX.045-476-2277
- サービスセンター（修理・校正） TEL.045-476-2266 FAX.045-476-2277

ホームページ <http://www.testo.com> e-mail info@testo.co.jp